GOLDMAN INC.
ゴールドマン株式会社

開き戸専用の自動ドアシステム

ASSIST SWING

アシスト・スイング®スペシャルカタログ

ゴールドマン株式会社

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-7-19 3F(Office) / 5F(Distribution Center) / 8F(Show Room)

☎：045-620-8010 / 🖷：045-620-8011 / 📧 : info@goldman-inc.jp / 💻 : goldmanexa.com

A.D.A and Door Operators

米国の『障害者法』と差別のないドア

■米国『障害者法』

・米国は歴史的・文化的に開きドア(スイング式)が主流である。
・1960年代のベトナム戦争以降、障害者法『Americans with Disabilities Act (A.D.A)』が制定された。
・全ての建物に最低１箇所はドアを自動化し、車椅子利用者の『導線』を確保しなければいけない。
・長い時を経て米国製のスイング式の自動ドアは世界No.1の性能を誇るものとなった。

■日本『合理的配慮』

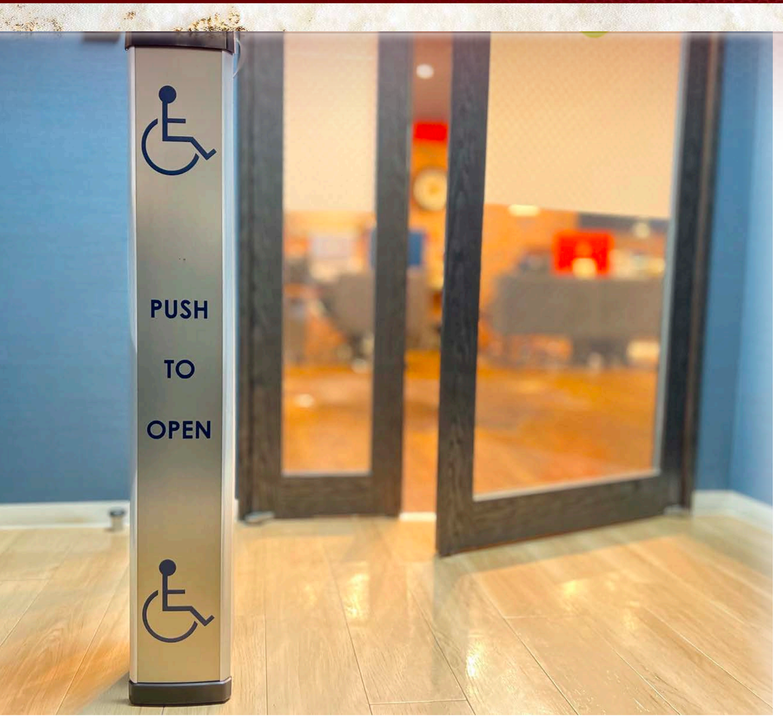
・日本は古くからふすま文化のため、基本は引き戸(スライド式)が主流であった。
・近年ではオフィス・ホテル等の気密性・遮音性が求められるスイングドアが多くなった。
・日本でも「身障者権利条約」として『合理的配慮』という考え方が広がり始めている。

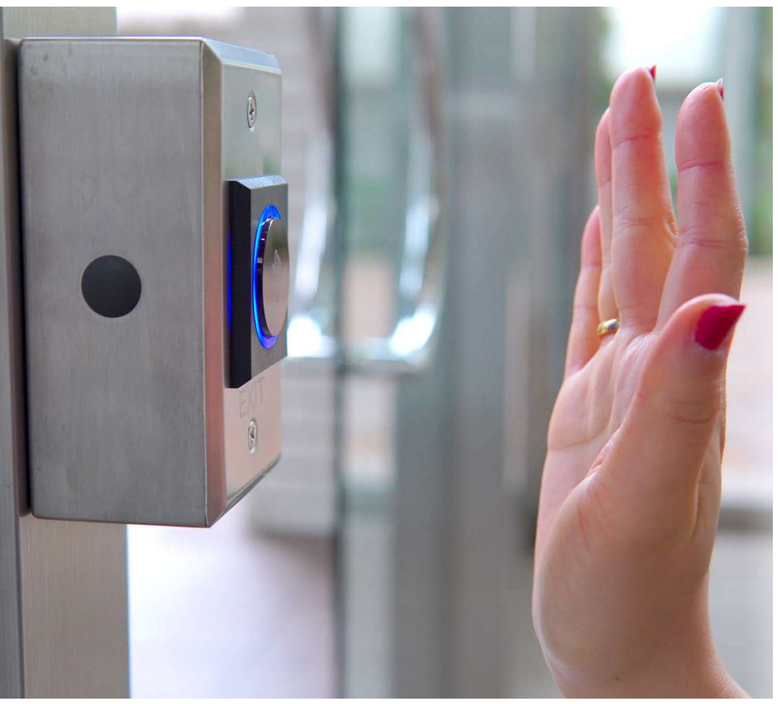
■非接触時代の到来

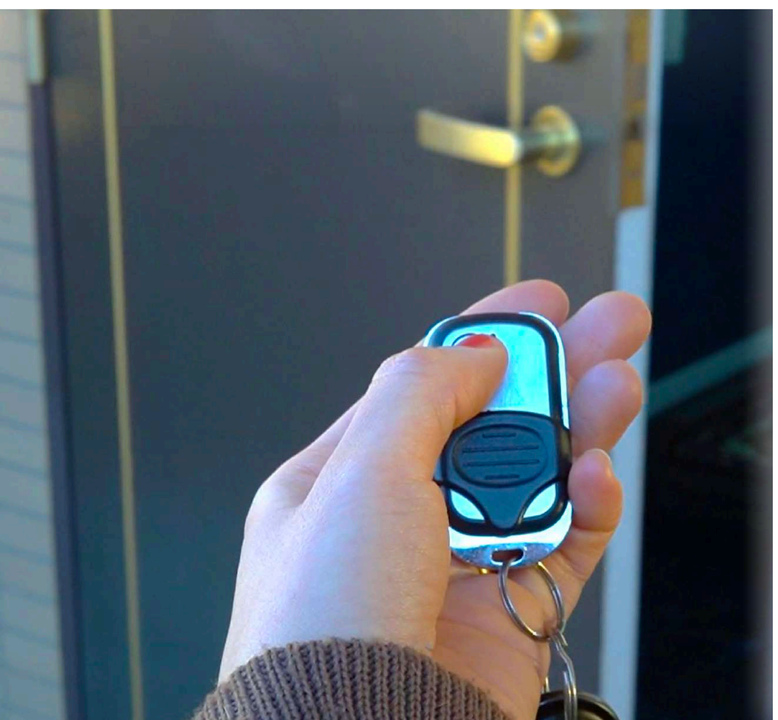
・2020年の新型ウィルス感染症の流行以降、世界的に『非接触』が新常識となった。
・国内でも感染症対策としてレバーハンドルに触れないドアの開閉をするという需要が高まっている。
・世界No.1の米国製の自動ドアシステムは日本にも存在し、普及が加速している。

■非接触の自動ドアシステム『アシスト・スイング®』とは

米国『障害者法』に基づき開発された、スイング式の『自動ドア装置』です。
車椅子利用者、高齢者、子供、健常者など誰もが
『安全』で**『自由』**に、そして**『平等』**に**『非接触』**でドアを開閉することができます。
世界標準の安全設計と高い耐久性、1,000万回の開閉試験を達成し世界No.1の性能を誇ります。


PUSH
TO
OPEN





TYPES Of ASSIST SWING

アシスト・スイング®自動ドアシステムの種類

アシスト・スイングはドアの種類や取り付ける場所により、**3種類**のタイプから選べます。

■ オフィスビル・公共施設・救急病院・不特定多数が訪れる場所に。

- ▶開閉耐久試験　：**1,000万回**のドア開閉試験をクリア
- ▶取付方法　：既存ドアに後付け / 新築ドアに埋込み
- ▶本体寸法　：W=最小914～最大2,490mm / H=146mm / D=115mm
- ▶取付可能ドア幅：片開きドア=1,245mm/ 両開きドア=2,490mm
- ▶最大ドア重量　：130kg
- ▶仕上色　：ダークブロンズ(こげ茶)、シルバー

■ 中小規模オフィスビル・ホテル客室・マンションエントランスに。

- ▶開閉耐久試験　：**300万回**のドア開閉試験をクリア
- ▶取付方法　：既存ドアに後付け
- ▶本体寸法　：W=標準688～2,490mm / H=115mm / D=121mm
- ▶取付可能ドア幅：片開きドア＝800～1,245mm / 両開きドア=2,490mm
- ▶最大ドア重量　：90kg
- ▶仕上色　：ダークブロンズ(こげ茶)、シルバー

■ 玄関ドア・ホテル客室・会議室に。

- ▶開閉耐久試験　：**100万回**のドア開閉試験をクリア
- ▶取付方法　：既存ドアに後付け
- ▶本体寸法　：W=標準716～1,245mm / H=110mm / D=131mm
- ▶取付可能ドア幅：片開きドア＝750～1,245mm / 両開きドア=2,490mm
- ▶取付可能ドア高：最大 2,800mm
- ▶最大ドア重量　：60～150 kg（金物含む）
- ▶仕上色　：シルバー

OPTIONS

アシスト・スイング®のオプション

アシスト・スイング®は様々な用途に対応ができるように
多数のオプションとの組み合わせで、より『自由』なドアの開閉を実現できます。

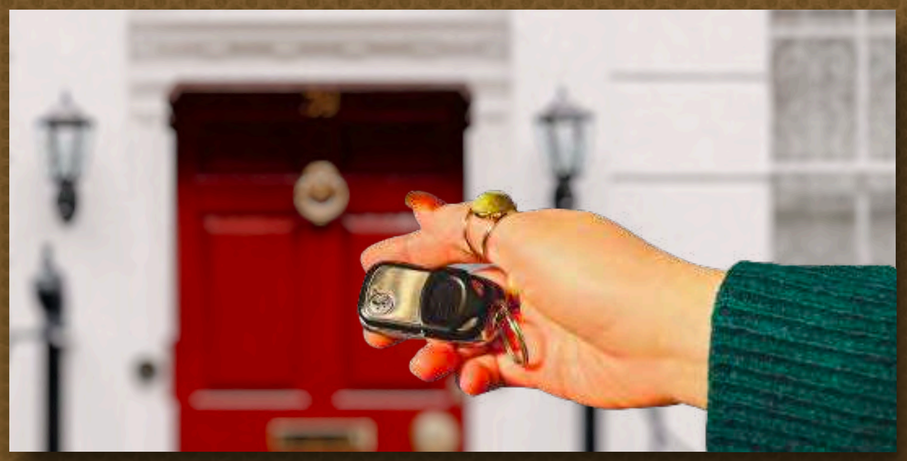
ドアを開けるための非接触センサースイッチ

ドアへの接触防止のための安全センサー

世界標準の「停電時解錠型」マグネット式電気錠

日本初

「停電時解錠」「停電時施錠」
切替可能の電気ストライク



リモコンで簡単にオープン

スマホアプリで簡単にオープン

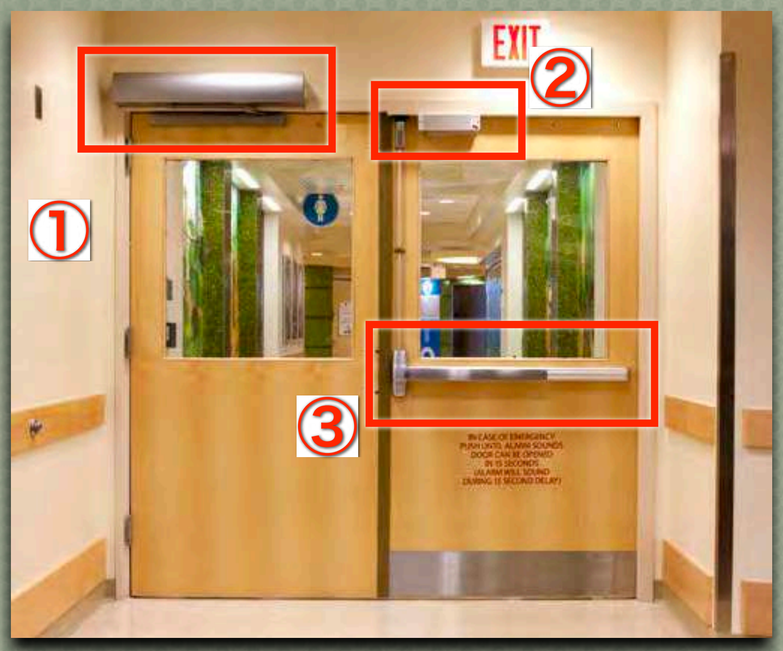
PANIC BAR

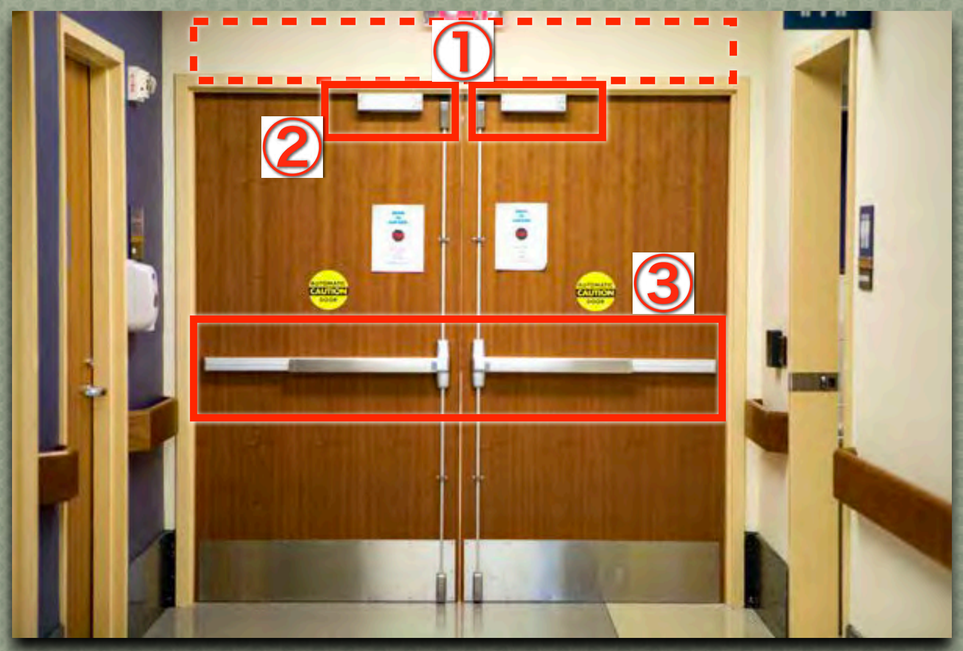
アシスト・スイング®とパニックバーの融合(国際建築基準法)

先進国ではあらゆる建物の非難通路の出入り口のドアに**「ワンアクション」**で
非難ができる『パニックバー』の設置が国際建築基準法で義務付けられています。

先進国の非常口の使用例

①アシスト・スイング® (点線は枠埋込型)
②マグネット電気錠
③面付パニックバー





日本の非常口

カバー付きサムターンが主流

⚠考えられる危険性⚠

① ドアを開けるまでに４つのアクションが必要！パニックになる！

1.サムターンカバーを壊す
2.サムターンを回す
3.レバーハンドルを下ろす
4.ドアを押し開ける

② 暗闇の中での脱出が困難！

③ 大勢が押し寄せた場合、サムターンが回せずパニックになる！

まだ、パニックバーが
法律化されていないのは、
先進国の中で日本だけ！！

PANIC BAR
WEB

OUR WORKS

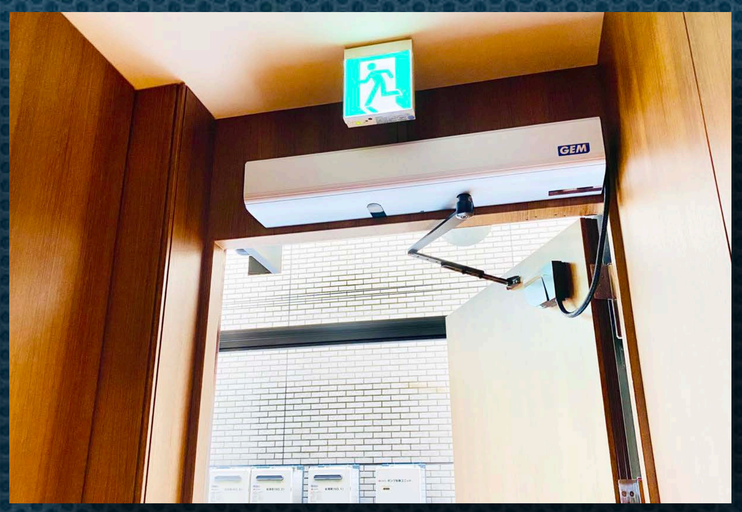
納入実例

ゴールドマン株式会社が手がけた実績は名だたる有名企業、施設、ホテル、病院、テーマパークなど
様々な建物です。非接触・バリアフリーが叫ばれる昨今、需要は高まっています。

太田胃散本社

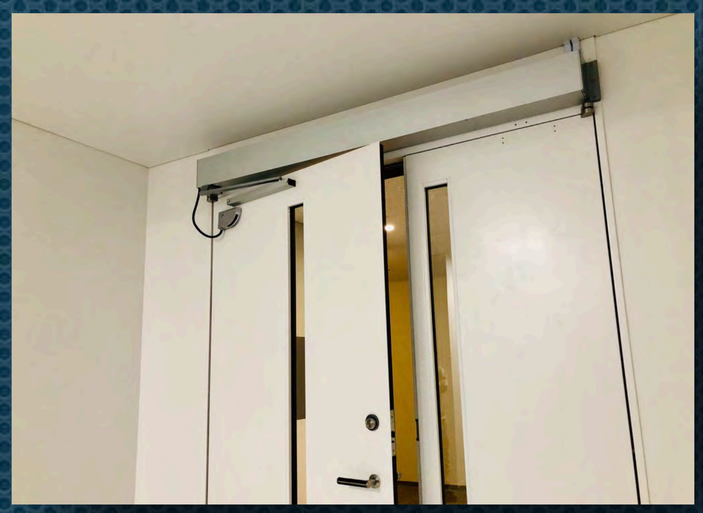
アーク森ビル

芝パークホテル



フォンテーヌ駒沢(マンション)

東京ミッドタウン日比谷

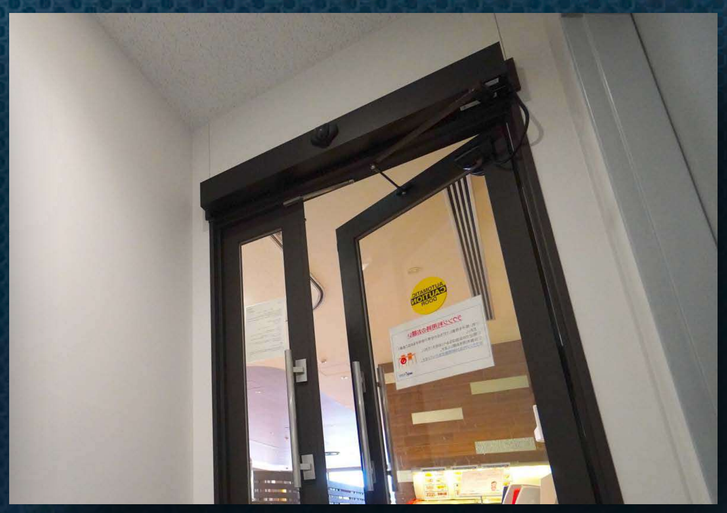


東京国際フォーラム

東京ガーデンテラス紀尾井町

大手町ビル

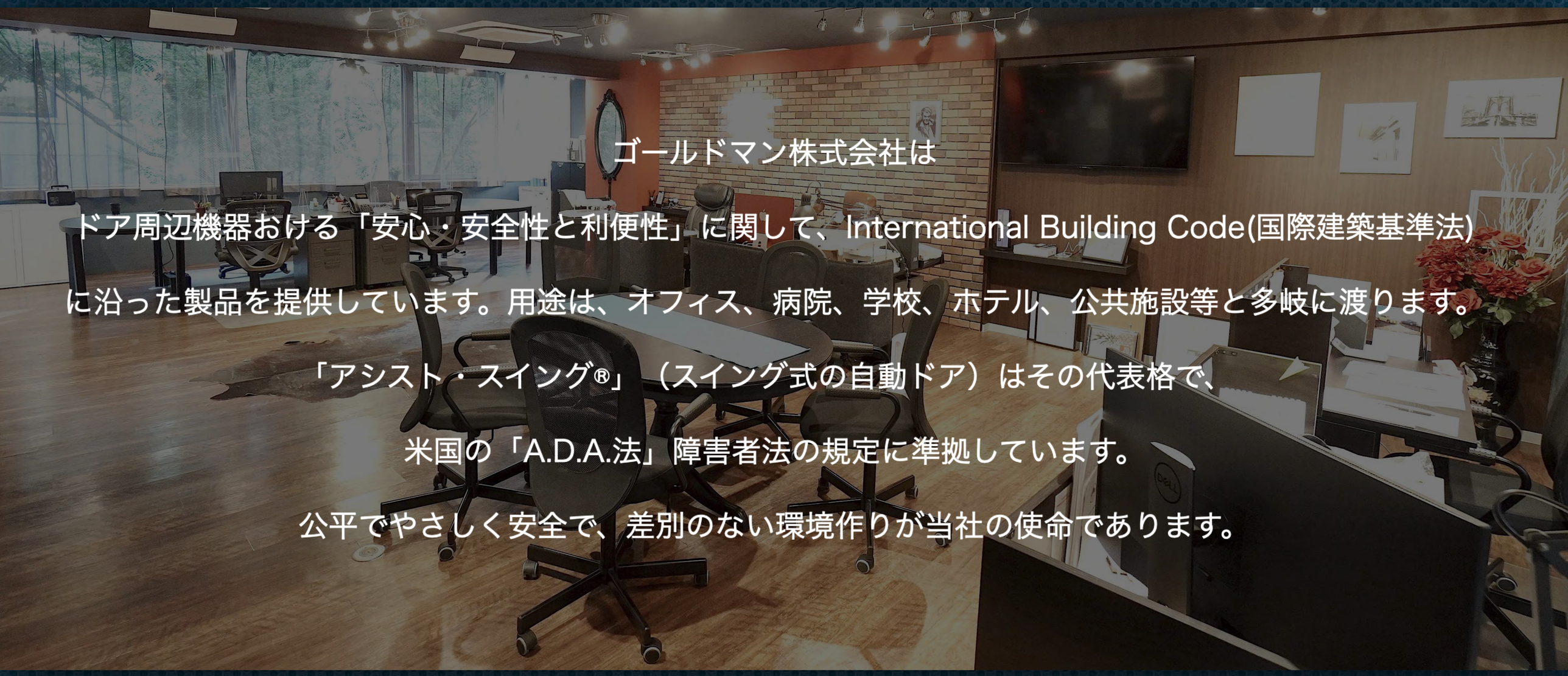
MFIP羽田



GOLDMAN INC.
ゴールドマン株式会社

ABOUT GOLDMAN INC.

ゴールドマン株式会社について



ゴールドマン株式会社は

ドア周辺機器おける「安心・安全性と利便性」に関して、International Building Code(国際建築基準法)

に沿った製品を提供しています。用途は、オフィス、病院、学校、ホテル、公共施設等と多岐に渡ります。

「アシスト・スイング®」（スイング式の自動ドア）はその代表格で、

米国の「A.D.A.法」障害者法の規定に準拠しています。

公平でやさしく安全で、差別のない環境作りが当社の使命であります。

ASSIST SWING
WEB

GOLDMAN INC.
Youtube Channel

ゴールドマン株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-7-19 3F(Office) / 5F(Distribution Center) / 8F(Show Room)
☎：045-620-8010 / 🖷：045-620-8011 / 📧 : info@goldman-inc.jp / 🖥 : goldmanexa.com